

# たんちよう

JAくしろ丹頂  
広報誌

vol.65  
2013.2

くしろ丹頂

## 平成25年度 営農計画樹立協議



白糖地区

### CONTENTS

- 営農計画樹立協議を実施 ————— 1
- 釧路地区農協青年部協議会「くしろ冬まつり」で「根釧牛乳」の消費拡大PR活動  
釧路管内・JA女性部員対象「家庭介護教室」 ————— 2
- 釧路地区JA女性部研修会 ————— 3
- 理事会報告 / 家畜販売市況情報  
JA人事管理制度研修会 ————— 4
- 普及センターだより ————— 5・6
- 生乳生産実績 / 退職者挨拶 ————— 7



くしろ冬まつりにて「酪農クイズ」でPR!!  
釧路地区農協青年部協議会

## 営農計画樹立協議・生産基盤の強化を!!



鶴居地区

一月十五日から一月末にかけて、各地区で平成二十五年度へ向けた営農計画樹立協議が実施されました。

平成二十四年度は、乳価の値上がり・個体販売価格は前年並みに推移しましたが、乳量の減少や飼料費・燃料費などの値上がりにより、農家経済は前年より厳しい状況となりました。

平成二十五年度の日本経済は、円高の修正とデフレ状態が当面続くと思込まれるなか、TPP問題・配合飼料価格の高騰・労働力不足・酪農家戸数の減少など地域農業には厳しい環境になることが予想されます。

今後、コントラやTMRセンターなどの支援システム・法人化等による規模拡大が進むなか、生産基盤の強化と所得の確保及び農畜産物の安定生産に向け、基本である土・草・牛・人づくりの再構築が望まれるところです。

新年度におかれまして、組合員の皆様方が、中長期的展望にたった経営戦略の策定と、目標を遂行するための積極的な取り組みをご期待致します。



音別地区



幌呂地区

# 「くしろ冬まつり」で酪農と根釧牛乳をPR!!



酪農をPRし、TPP反対の資料を配布!! (左:菱沼和也さん 当JA青年部長)

二月二、三日の両日、釧路市観光国際交流センターで「くしろ冬まつり」が開催されました。会場では、氷雪像やライブステージ、もちまき大会など様々な催しが行なわれました。

釧路地区青年部協議会（斉藤和弘会長）は、根釧牛乳の無料試飲を行ない、ジンジャー（生姜シロップ入り）ホットミルクなどが振る舞われ、

ご来場の皆様方に大変好評でした。また酪農のPRとTPP反対資料の配布、「酪農・農業に関するクイズ」なども行なわれました。

当青年部の菱沼和也部長は、「消費者の皆様方と交流し、酪農・農業について理解を深めて頂き、牛乳・乳製品の消費をもっと伸ばしていきたい。」と意気込みを述べました。

# 管内JA女性部員対象「家庭介護教室」を実施



実技による「家庭介護技術」を習得

二月一日、当JA本所で管内女性部員対象の「家庭介護教室」が行なわれました。

JA北海道厚生連帯広厚生病院とJA北海道中央会根釧支所の主催で、組合員の健康と生活の向上・家庭介護の支援を目的に、全道各地区で実施されおります。

当JA女性部員九名と管内部員の合計十一名が参加し、JA北海道厚生連の看護師により、介護保険制度の講義と介護技術の実技講習（体位交換、移動介助等）が行なわれ、安心して安全な介護を実践できる正しい知識と技術を学びました。

# 釧路地区女性部研修会開催!!



研修「冬場の運動不足を解消しましょう！」で実際にトレーニング

一月二十二日から二十三日の二日間、釧路プリンスホテルで平成二十四年度釧路地区JA女性部研修会が開催されました。当JA女性部からは、計十七名の部員が参加し、管内女性部員合計六十五名が集まりました。

この研修会は、釧路管内のJA女性部員が集い交流を深めながら、JA運動への理解と、各種文化活動の展開、そして女性部組織を一層活性化させる事を目的に毎年開催されております。

今回の研修会では、一日目に「家の光記事活用体験発表」「組織活動体験発表」「JA北海道女性協議会海外視察研修報告」などが行なわれました。また、JA北海道厚生連 真中道子講師による「ワンランクUPスキンケア」と題し、厚生連の商品を使った実演講習が行なわれました。

二日目、北海道農業団体健康保険組合 運動トレーナー 高井朋美講師による研修「冬

場の運動不足を解消しましょう！」と題し、実際にストレッチで体を動かしながら、トレーニング方法などについて学びました。

また、日本イケダン協会 那須顕一講師により「夫婦・家庭円満が仕事円滑のヒケツ」と題し、コミュニケーション能力アップの方法などについての講演が行なわれ、二日間の研修会は有意義なうちに終了致しました。



「ワンランクUPスキンケア」講習会の様子

# 理事会報告

## 12月定例理事会 平成24年12月17日（月）

### 報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 定期監査（第3四半期末）報告について
4. 内部審査の結果について
5. 11月末財務状況について
6. 事業の実施処理状況について

- 議案第2号 理事と組合との契約承認について  
 議案第3号 営農計画樹立基本方針の設定について  
 議案第4号 組合員規程の一部変更について  
 議案第5号 草地整備改良事業費の支出について  
 ※以上全件原案通り承認されました。

### その他協議事項

1. 当面の業務日程について

### 付議事項

- 議案第1号 融資の承認について

## 1月定例理事会 平成25年1月28日（月）

### 報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. JA全国監査機構期中監査の結果について
4. 12月末財務状況について
5. 平成24年度決算見込みについて
6. 事業の実施処理状況について

- 議案第4号 ホクレントラック幌呂事業所の閉鎖及び同鶴居事業所トラックの増車について  
 議案第5号 北海道農業信用基金協会に対する出資増口について  
 議案第6号 固定資産の取得について  
 議案第7号 諸規程の一部変更について  
 議案第8号 次期役員の改選事務日程について  
 ※以上全件原案通り承認されました。

### その他協議事項

1. 組合員の農業に係る現況照会について
2. 当面の業務日程について

### 付議事項

- 議案第1号 監事監査の結果に対する回答について  
 議案第2号 営農振興資金の貸付について  
 議案第3号 融資の承認について

## 家畜販売市況情報

### 乳牛

25年2月1日現在

□ 予想相場

(単位：千円)

規格	種別	登録牛	
		上	中
育成（8～12ヶ月）		350	～ 280
初妊		580～550	550～520
経産	2産～3産	350	～ 300
	4産～5産	300	～ 250

### 初生とく

25年2月12日現在

初生とく	規格	単価
	61kg～70kg	都度協議
	45kg～60kg	850円/kg
	40kg～44kg	750円/kg

(提供／ホクレン釧路支所)

### 黒毛和種

25年1月15日音更市場

(価格：円・体重：kg)

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉素	メス	702頭	644,700	32,550	378,206	291	1,301
	去勢	918頭	726,600	152,250	480,817	306	1,572

(提供／ホクレン帯広支所)

## JA人事管理制度研修会



十二月十三日と十四日、当JA本所で、課長職以上の管理職員を対象とした人事管理制度研修会が行なわれました。

JA北海道中央会改革推進部総合コンサル課 高橋 雅史主幹、同会根釧支所 山崎孝浩主査を講師に招き、能力主義人事管理制度について、DVDによる演習などにより人事考課者訓練を行ない、より理解を深めました。



写真1 タッパーサイレージ作成風景

## 高水分サイレージの発酵品質の改善

はじめに

近年収穫作業機の大型化により作業時間が短縮されたために高水分サイレージが増えていきます。水分の高いサイレージにはどんな特徴があるのでしょうか。

### 一・高水分サイレージの特徴

高水分でサイレージが調製されると、酪酸菌の活性が高まり酪酸が生成されやすくなります。また

酪酸菌が増えると原料草中のアミノ酸を分解するので、アンモニア態窒素／全窒素%の値が高くなります。

### 農業青年のプロジェクト

#### 活動でわかったこと

サイレージの発酵品質を確認するためにタッパーに原料草をつめ、タッパーサイレージを作成し、粗飼料分析結果をまとめました。

(写真1)

サイレージの発酵品質の判断には評価法のひとつであるVスコア

を使用しました。

八十点以上が発酵品質の良いサイレージの基準となります。

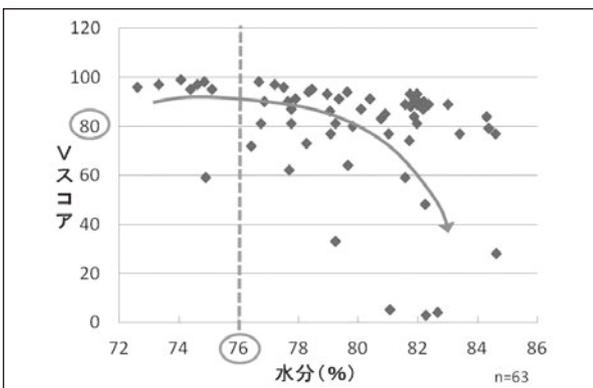


図1 水分とVスコアの関係

水分とVスコアの関係を見ると、水分が七十六%以上では、Vスコアがばらつき、八十点以下のものが多くなります。(図1)

このように原料草の水分が高くなると発酵品質が低下する傾向があるようになりました。

### Vスコアとは？

アンモニア態窒素／全窒素%、酪酸、酢酸の値で発酵品質を評価する方法。

### 二・高水分サイレージへの対応

やむを得ず高水分な原料草でサイレージ調製を行わなければならないことがあります。そのようなときの対策として、ギ酸や乳酸菌を使用する方法があります。

#### 農場での改善事例

A農場では高水分の、スラリー散布の原料草でサイレージ調製が行われていました。前年までは乳酸菌を使用していましたが、水分八十%以上の原料草のため、発酵品質が安定しない状況でした。

プロジェクトのデータでは、ギ酸を添加したサイレージにおいて

Vスコアが低いサンプルはみられませんでした。それを受け今年からはギ酸との併用が可能になるよう、ハーベスターにギ酸タンクを取り付ける台を設置しました。

(写真2)

その結果、今年のサイレージはギ酸を使用し、アンモニア臭もなく、良質なサイレージが作られました。牛の採食量も多くなったと声が聞かれています。

今回はギ酸の例を挙げましたが、高水分サイレージの対応として、スラリー散布方法や植生の改善等も有効ですので、普及センターまでお問い合わせください。



写真2 ギ酸タンクの設置

## 蹄病予防のポイント

蹄病は酪農生産現場で大きな問題になっていきます。

蹄が痛むと牛の歩行や寝起きの行動が制限されます。その結果、フリーストール牛舎ではエサを食べに行けなくなり、乳量の減少などの要因になります。ですから、蹄病を予防することは生産を高めるために重要なポイントです。

### ☆蹄病の要因☆

蹄病は蹄にストレスがかかることで発症します。

#### ○蹄への負担が増える

・蹄が伸びすぎて、自然な立ち姿にならない(写真一)。



写真1 伸びすぎた蹄

- ・コンクリートの上に立ちっぱなし。
- 蹄の形成が不十分
- ・十分にエサを食えない。
- ・エサの栄養バランスが悪い。

#### ○蹄の環境

- ・蹄の周辺が常にふん尿で汚れている。

これらのストレスを取り除くように管理することが蹄病予防のポイントです。

### ☆蹄病予防のポイント☆

#### ◎蹄の負荷を軽減する

- ・定期的に削蹄する。
- ・ベッドで寝られるように、敷料をたっぷり入れる
- ・寝起きを妨げるようなものがないか確認し、そうであれば専門家と相談し改善する。



写真2 パーラー戻り通路の作りつけの蹄浴槽

- ・パドックや放牧地に放す。
- ・通路に凸凹があれば改善し、通路マットの導入を検討する。

#### ◎エサの管理

- ・エサを十分に給与する。特に粗飼料が不足しないように留意する。
- ・粗飼料の切り替え時は、一週間程度のならし期間を設ける。

#### ◎蹄の環境をよくする

- ・通路の除糞回数を増やしたり、おがくず等をまく。
- ・パドック等が泥濘化している場合は取り除き、火山灰など入れ替える。
- ・殺菌効果のある薬剤を使用した蹄浴を実施する(写真二)。

#### ○事例

農場Aはフリーストールでの飼養ですが、蹄趾皮膚炎(PDD)が多くみられていました(図一)。

そこで、数年前から、年三回の削蹄、硫酸銅(10%)によるこまめな蹄浴、パドックの定期的な整備、飼料メニューの見直しを行い、直近では図二の様にPDDの発生が減少しました。農場主からは、「蹄病予防に取り組んで、重傷の

牛が減った。個体乳量の増加など生産性への効果も高い。」との声が聞かれました。

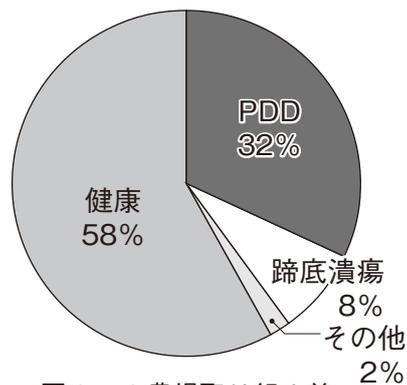


図1 A農場取り組み前

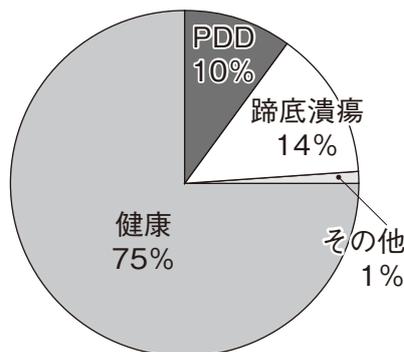


図2 A農場取り組み後

蹄病予防は、事例からもわかるように、基本的な取り組みの積み重ねにより効果が現れるのもです。是非ご検討ください。

■平成24年度		生乳生産実績（12月）		
	月計乳量 (kg)	12月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,334,134.4	99.3	75,255,831.2	100.9
（鶴居地区）	2,807,337.6	99.9	25,664,133.3	103.8
（幌呂地区）	2,208,046.7	98.1	19,529,819.0	97.8
（白糠地区）	1,857,162.7	98.0	17,047,767.2	97.8
（音別地区）	1,461,587.4	102.0	13,014,111.7	104.4
管内計	44,875,066.7	101.0	404,783,360.9	101.3
（前年度管内計）	44,424,008.3		399,728,347.5	

■平成24年度		生乳生産実績（1月）		
	月計乳量 (kg)	1月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,501,271.5	98.4	83,757,102.7	100.6
（鶴居地区）	2,836,763.4	98.0	28,500,896.7	103.2
（幌呂地区）	2,260,201.1	97.6	21,790,020.1	97.8
（白糠地区）	1,908,562.3	97.6	18,956,329.5	97.8
（音別地区）	1,495,744.7	101.2	14,509,856.4	104.1
管内計	45,802,721.6	100.6	450,586,082.5	101.2
（前年度管内計）	45,544,907.2		445,273,254.7	

## 大変お世話になりました。



**伊藤 敏弘**

白糠支所購買課  
資材店舗考査役

この度、平成25年1月31日をもちまして、釧路丹頂農業協同組合を定年退職致しました。昭和55年9月に旧鶴居村農協に入組以来32年間務めさせて頂きました。組合員の皆様方をはじめ、地域の皆様、役職員、関係機関の皆様方には長い間お世話になり、誠にありがとうございました。無事にこの日を迎えることが出来ましたのも、皆様方のおかげと深く感謝いたしております。

今後とも皆様方には何かとお世話になることがあると思いますが、今まで同様ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

最後に今後更なる釧路丹頂農協の発展と組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お礼の挨拶とさせて頂きます。長い間お世話になり大変ありがとうございました。

（本職員は引き続き白糠支所に準職員として勤務しています。）

編集後記  
EDITOR'S NOTE

□ 1月15日から各地区で、平成25年度営農計画樹立協議が行なわれました。混沌とした酪農情勢ではありますが、組合員皆様方の積極的な取り組みにより、当JA酪農畜産の発展に結びついていくことをご期待致しております。

□ くしろ冬まつりが行なわれ、釧路地区農協青年部協議会が、牛乳のPR活動を行ない、取材させて頂きました。来場者の方々に無料で配られたホットミルクやジンジャーホットミルクは好評で、私もジンジャーホットミルクを一杯頂きましたが、大変おいしく飲ませて頂きました。